



月が金星、木星に接近

天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな薫風が吹いています。陽が長くなり、はやくも夏日や真夏の便りが伝えられています。梅雨前で季節は初夏ですが、星空は南にまだ春の星座があります。

指針コラム (天体情報・見どころ)

4月の星空情報の第2弾は5月19日(火)~20日(水)に相次いで金星(-3.9等級)、木星(-1.9等級)に接近する天文現象です。

5月の日の入り後、西の空の高い位置には木星が、低い位置には宵の明星と呼ばれる金星が見えます。

19日には、三日月(月齢2.6)が金星に接近します。三日月は繊細な形のため、月よりも先に明るく輝く金星の方が目立つでしょう。

20日には、前日の三日月より少しだけ太くなった月が木星に接近します。明るい木星と細い月が並び、近くにふたご座の1等星ポルックス、2等星カストルもあるのでその様子は素晴らしい光景になるでしょう。

観察対象

